

マット陸上システム Windows7・10 を簡易サーバーとして使用する方法

少ない台数で競技会を運営する場合、サーバーOS のコンピューターがない場合は Windows7・10 のコンピューターを1台簡易サーバーとして使用して運営することができます。簡易サーバーの設定の仕方とクライアントコンピューターからの接続について説明します。

1. Windows7・10 のコンピューターを簡易サーバーとして使用する際の注意

・簡易サーバーの限界

サーバーOS のコンピューターとは大きく違う点がユーザー上で共有されているかどうかという点です。Windows7・10 の共有はログインしているユーザーの上で資源の共有が行われているため、その資源を使うクライアントコンピューターが増えると大幅にパフォーマンスが低下します。接続できるクライアントの台数は Windows7・10 の場合、10 台となっています。また、簡易サーバーとなるコンピューターではできるだけ操作をしないことをおすすめします。

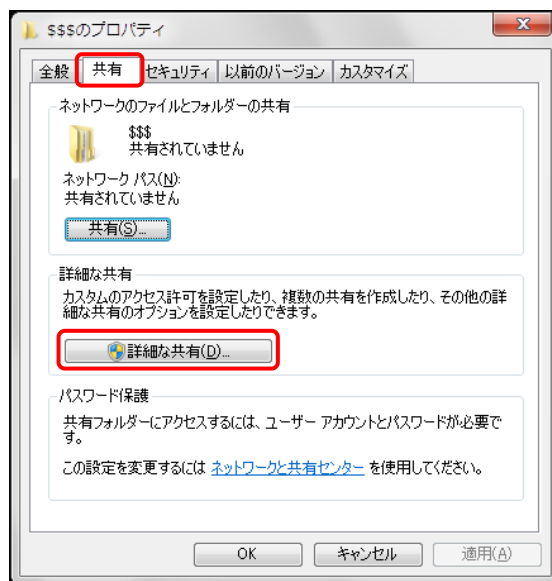
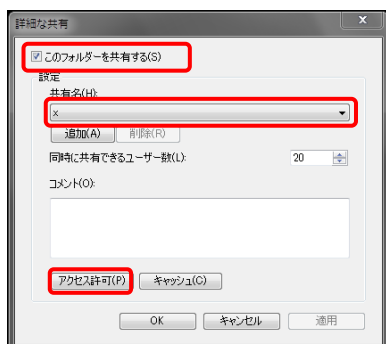
- ・サーバーOS と異なりブラウザによる参照 (Athleweb) は使用できません。
- ・ネットワーク接続のために必要な IP アドレスが自動的に振られません。個別に設定をするか、DHCP サーバー機能の付いたブロードバンドルーターなどを用いて IP アドレスを振る必要があります。
- ・簡易サーバーとして使用するコンピューターの「単体」(C:\$\$\$) にデータを置くため、単体で作成しているデータが消えてしまいます。
データを作成している場合は、予めバックアップを取ってください。

2. Windows7・10 を簡易サーバーとする設定方法

1. データ保存場所を共有する

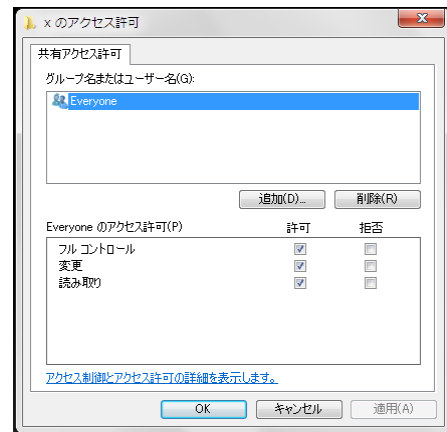
データの保存はCドライブの「\$\$\$」フォルダとします。このフォルダを共有名「x」で共有することでクライアントコンピューターからはネットワークドライブの割り当てをする際に「¥コンピューター¥x」とすることでデータにアクセスすることができます。

- 1) 簡易サーバーとして使いたいコンピューターを Administrator 管理者権限をもったユーザーで起動します。
- 2) 「エクスプローラー」または「コンピューター」から「Cドライブ」を選択し、「\$\$\$」フォルダを選択して右クリックします。
- 3) 表示されたサブメニューから「共有」タブを選択し、「詳細な共有」を選択します。
Windows10 では「プロパティ」から「共有」タブを開きます。
- 4) 共有を設定する画面が開いたら「このフォルダーを共有する」にチェックを付け、「共有名」欄に「x」と入力し、「アクセス許可」ボタンを押します。



アクセス許可を設定する画面が開いたら
「グループ名またはユーザー名」欄から
「Everyone」を選択し、
「Everyone のアクセス許可」欄で
「フルコントロール」の「許可」にチェックを付け、
このフォルダへのアクセスを許可します。

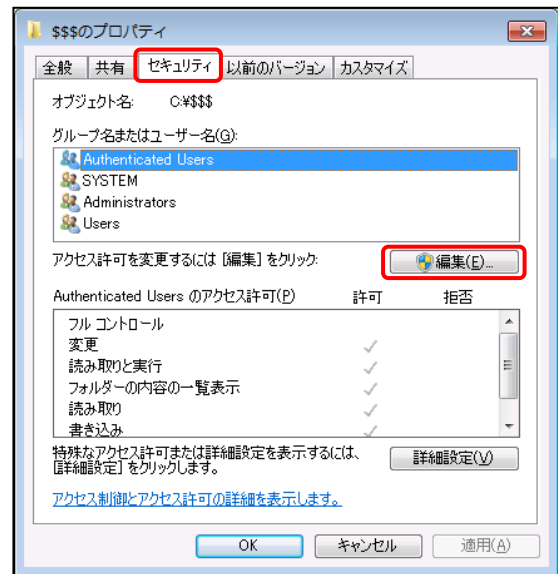
設定後は「OK」を押して終了します。



2. フォルダへのアクセス許可を設定する

1) 1. と同様、「エクスプローラー」または「コンピューター」から「Cドライブ」を選択し、「\$\$\$」フォルダを選択して右クリックします。

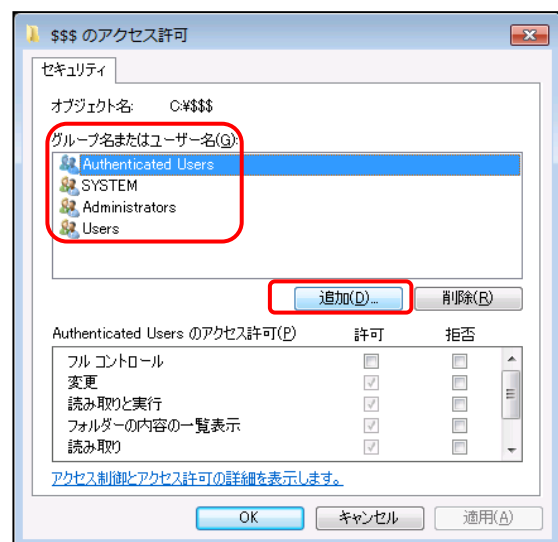
2) 表示されたサブメニューから「セキュリティ」タブを選択し、続いて「編集」をクリックします。
Windows10 では「プロパティ」から「セキュリティ」タブを開きます。



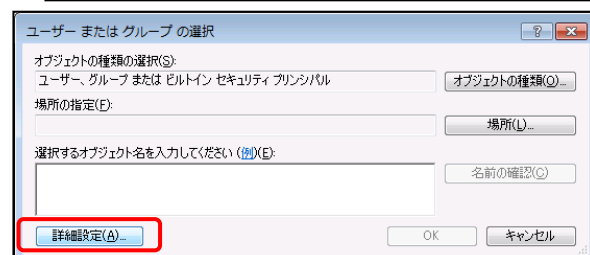
3) 「グループ名またはユーザー名」欄に「everyone」というユーザーが存在するかを確認します。

存在する場合は→7)へ進みます。

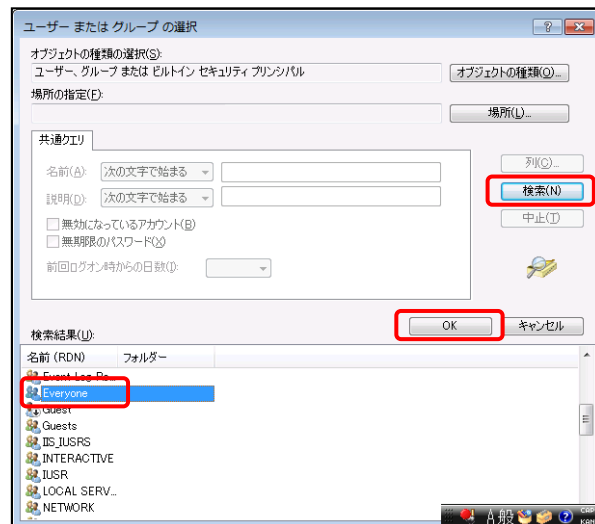
存在しない場合は「追加」ボタンをクリックします。



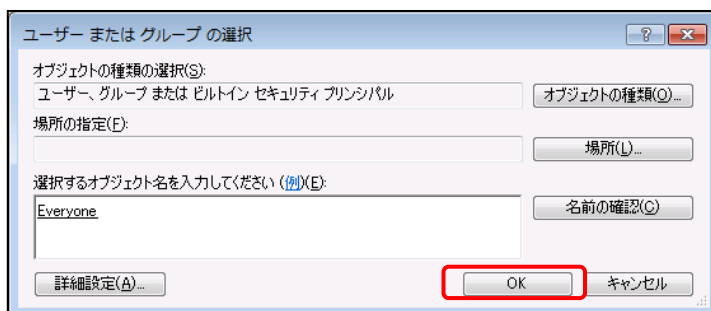
4) 「ユーザーまたはグループの選択」画面が表示されたら「詳細設定」ボタンをクリックします。



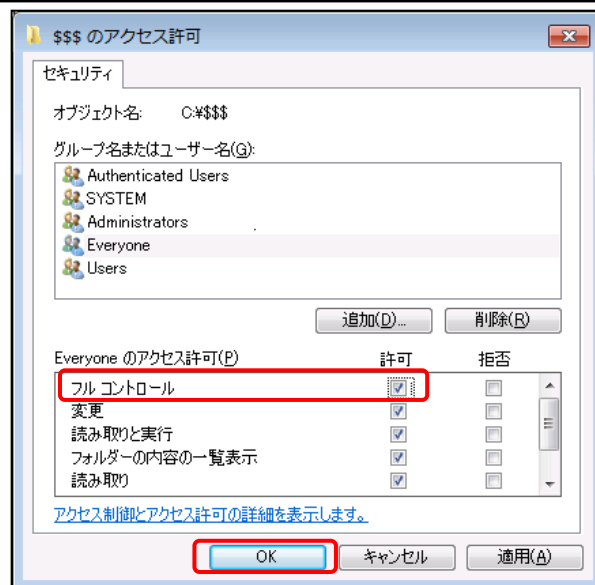
5) 「検索」 ボタンをクリックすると検索結果が下に表示されます。そのなかから「everyone」ユーザーを選択し、「OK」をクリックします。



6) 続いて表示された画面でも「OK」をクリックします。



7) 「everyone」ユーザーを選択し、下のアクセス許可欄に表示されるアクセス許可で「フルコントロール」の「許可」欄にチェックを付け、「OK」をクリックします。



3. アクセス可能なユーザーを登録する

1) 「コンピューターの管理」を開いてユーザーを追加します。

(コンピューターの管理は、

【スタート】 - 【コンピューター】 (右クリック) - 【管理】 の順に開きます。

Windows10 の場合は、【スタート】 (右クリック) - 【コンピューターの管理】 から開きます。)

2) コンピューターの管理画面が開いたら、左側のツリー形式表示部分上部の「システムツール」を選択し、「ローカルユーザーとグループ」から「ユーザー」を選択します。画面右側にすでに登録されているユーザーの一覧が表示されます。

3) ユーザー画面の開いているところで右クリックし、「新しいユーザー」メニューを選択します。

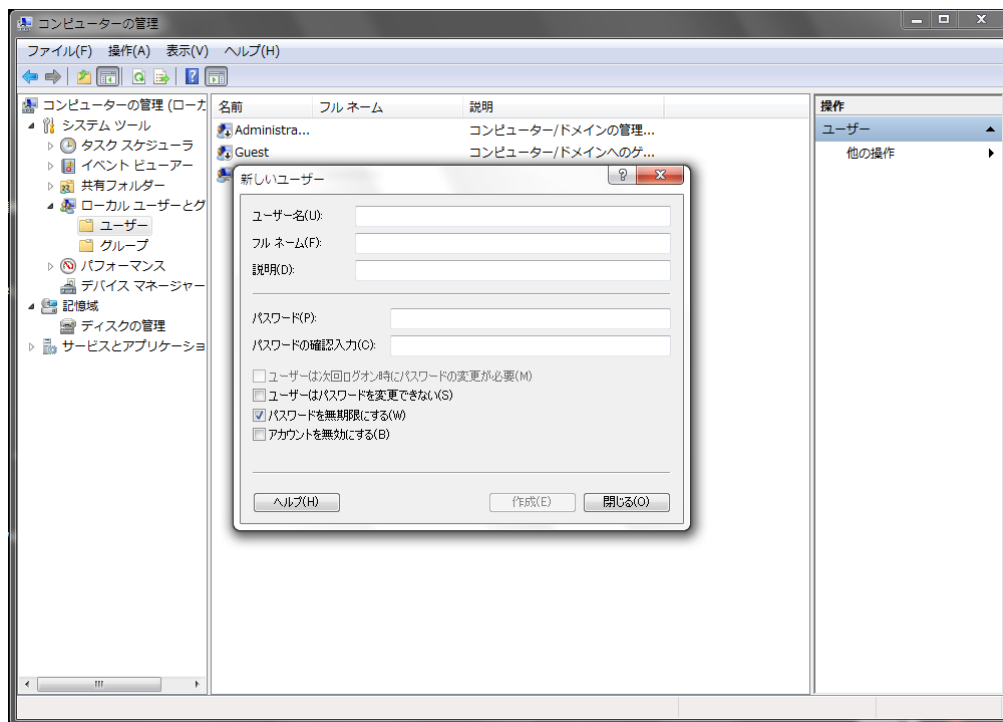
4) 表示された「新しいユーザー」ウィンドウに新しいユーザー名を登録します。

ユーザー名はクライアントコンピューターを起動する際に入力するユーザーをここに登録しておくこと、ネットワークドライブの割り当ての際にユーザー名を気にすることなくつなぐことができます。

「ユーザー名」欄にユーザー名を入力し、「ユーザーは次回ログオン時にパスワード変更が必要」のチェックを外し、「パスワードを無期限にする」にチェックを付けます。

※パスワードについて

パスワードをかける場合には「パスワード」欄にパスワードを入力してください。

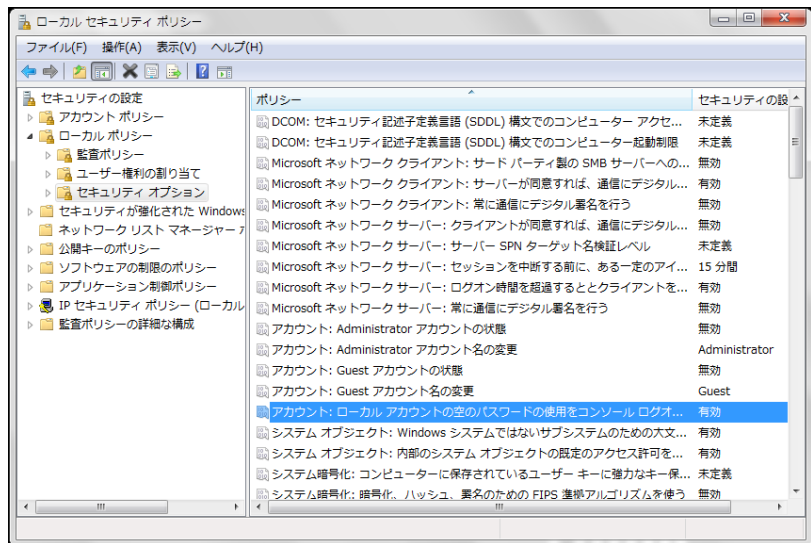


4. パスワードなしユーザーによるネットワークからのアクセスを許可する方法

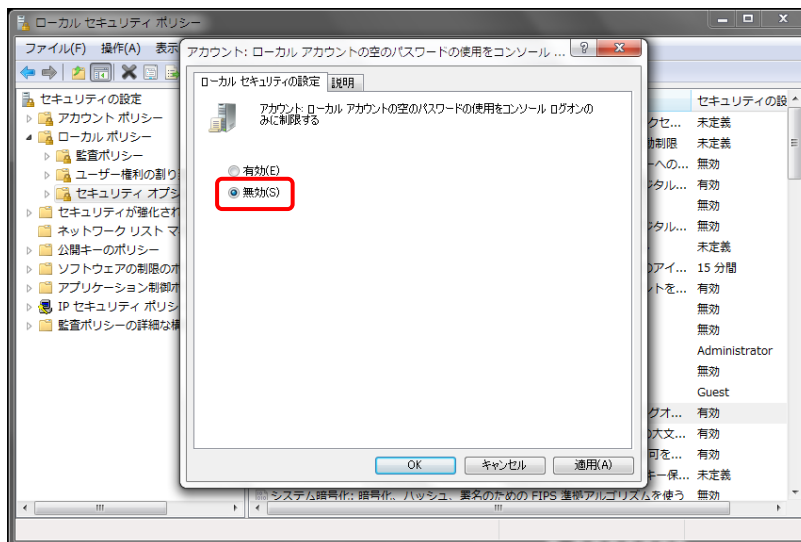
1) 【スタート】－【コントロールパネル】－【システムとセキュリティ】－【管理ツール】－【ローカルセキュリティポリシー】の順に開きます。

2) 画面左ツリー部分で「セキュリティの設定」－「ローカルポリシー」－「セキュリティオプション」の順に開きます。

3) 「アカウント：ローカルアカウントの空のパスワードの使用をコンソールログオンのみ制限する」という項目を見つけダブルクリックする。



4) 「有効」から「無効」に変更して「OK」を押します。



これで完了です。

3. クライアントコンピューターから簡易サーバーに接続する

1. IPアドレスの構成を考える

ネットワーク接続に必要なIPアドレスを設定します。DHCP機能を搭載したブロードバンドルーター等を使用して自動的にIPアドレスが振られるような環境下ではこの操作は不要です。

コンピューターには1つのIPアドレスを振り、同一ネットワーク上で重複しないようにしなければなりません。どのコンピューター何番のIPアドレスを振るかを考えます。

5台使用する場合のIP設定例

	用途	IPアドレス	サブネットマスク
1	簡易サーバー	192.168.0.1	255.255.255.0
2	クライアント1	192.168.0.2	255.255.255.0
3	クライアント2	192.168.0.3	255.255.255.0
4	クライアント3	192.168.0.4	255.255.255.0
5	クライアント4	192.168.0.5	255.255.255.0

2. コンピューターにIPアドレスを設定する

1) ネットワーク接続設定画面を開きます。

(【スタート】－【コントロールパネル】－【ネットワークとインターネット】－【ネットワークと共有センター】－【アダプターの設定の変更】の順に開きます。)

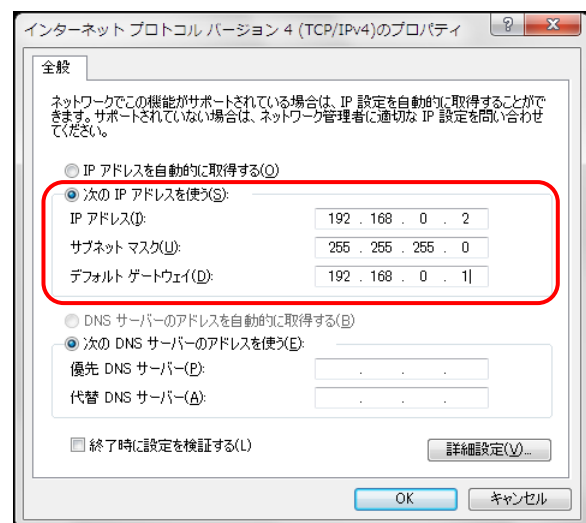
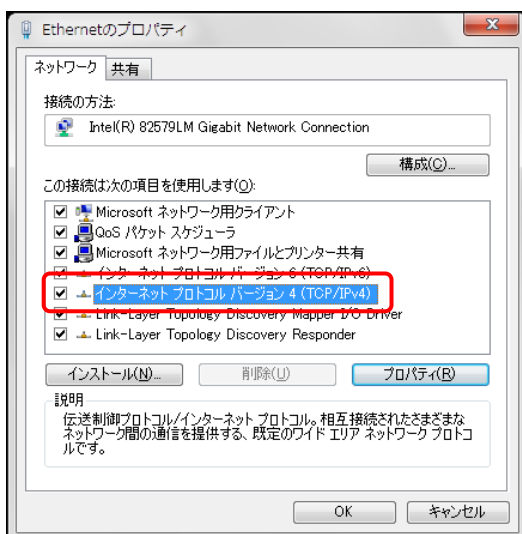
2) 「ローカルエリア接続」を選択し、右クリックして「プロパティ」を選択します。

3) 画面中央の「この接続は次の項目を使用します」欄から「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

4) 「次のIPアドレスを使う」にチェックを付け、IPアドレス、サブネットマスクにそれぞれ値を入力します。

5) 登録後は「OK」ボタンを順に押して画面を閉じます。

6) LANケーブルを接続すると設定したIPアドレスが有効になります。



3. ネットワークドライブの割り当て

競技会中陸上システムでは簡易サーバーの\$\$\$フォルダを共有し、クライアントコンピューターからネットワークドライブとして割り当てて使用します。そこにデータが蓄積されます。

●ネットワークドライブの割り当て

- 1) 【スタート】－【コンピューター】を右クリックし、「ネットワークドライブの割り当て」を選択します。

Windows10の場合は【スタート】(右クリック)－【エクスプローラー】－【PC】から【ネットワークドライブの割り当て】を選択します。

- 2) 以下のように入力します。
(ドライブZ：に割り当てる場合)

ドライブ Z：

フォルダ ¥¥コンピューター名¥x

または

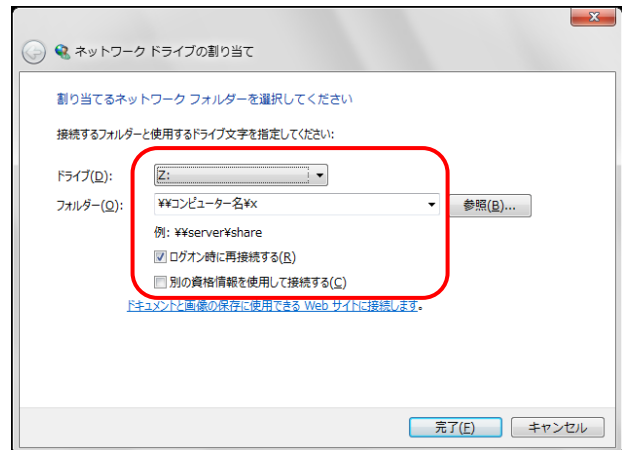
¥¥IP アドレス¥x

(コンピューター名及び IP アドレスは簡易サーバーのものを指定)

ログオン時再接続するにチェックをつける

※：簡易サーバーのコンピューター名は、コンピューターを右クリックして【プロパティ】に表示される「フルコンピューター名」がこれに該当します。

- 3) 【完了】 ボタンをクリックすると指定のフォルダが開きネットワークドライブの割り当てが完了します。



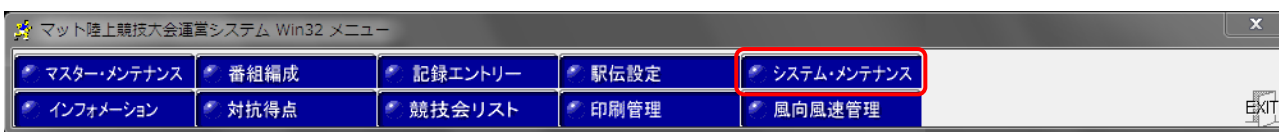
4. データを簡易サーバーにセットする

データを簡易サーバーにセットする手順については、陸上システムマニュアルデータ作成編の「リストア」を参考にしてください。

5. クライアントから陸上システムでデータを参照できるように設定する

陸上システムはデータ参照する先を「ローカル単体」や「ネットワーク」に切り替えることにより、1台でしようしたり、複数台で使用したりすることができます。ここでは単体からネットワークに切り替える方法を解説します。

1) 陸上システムメニューを起動し、【システムメンテナンス】を選択、パスワードを入力してサブメニューを開きます。



2) サブメニューから【MKRCONF大会設定】を選択します。



3) 「プリセット」の「▼」から「ネットワーク」を選択し、【呼出】ボタン、【設定】ボタンの順に押し設定を保存します。
「サーバーからマスターをコピーしますか？」と表示されたら【はい】を選択。するとサーバーからマスター（選手名や所属、固定情報など）がコピーされます。

